

防災出前講座について

広島県北部建設事務所庄原支所

- 出前講座の目的
- 出前講座の内容
- 募集詳細

～防災出前講座の目的～

ご存知ですか？

- 土砂災害危険箇所が全国で一番多いのは**広島県**であること。
(約32,000箇所)
- 最近の全国年間土砂災害発生件数は**平均1,000件**を超えていること。
- 自然災害による死者・行方不明者の**43%が土砂災害**であること。
(昭和42年～平成19年まで。平成7年の阪神淡路大震災を除く。)

土砂災害は他人事ではないのです。

しかし、土砂災害に対する理解不足や、自分たちが住んでいる地域に対する知識や過去に近隣で起きた土砂災害の記憶や教訓が地域の中で引き継がれていないのが現状です。

ひとたびおこると人命を奪うなど多大な被害を及ぼす土砂災害。

土砂災害について体験を交えながら学習して子供の頃から防災に関する知識を高めてもらうために、専門知識を持った県職員がわかりやすく説明します。

表1: 都道府県別土砂災害危険箇所数 (r~m)

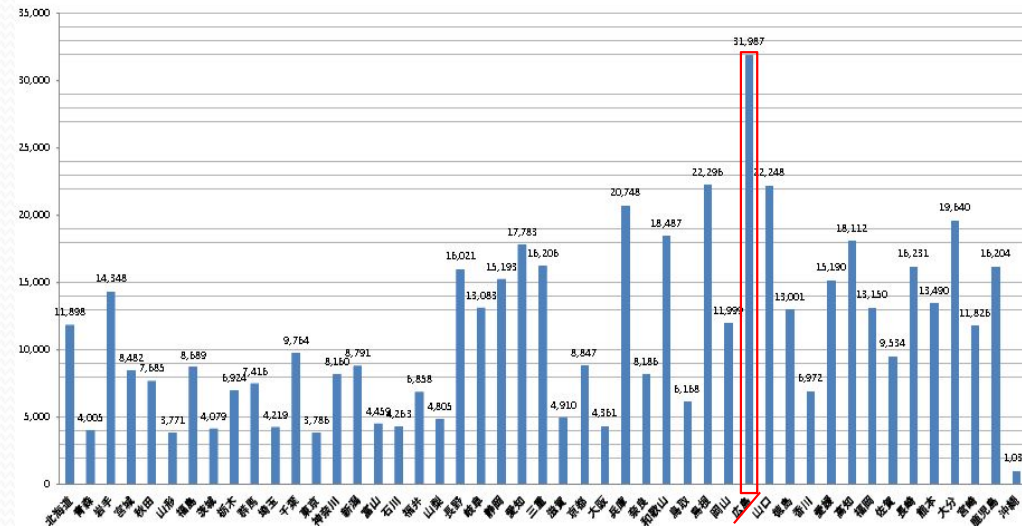
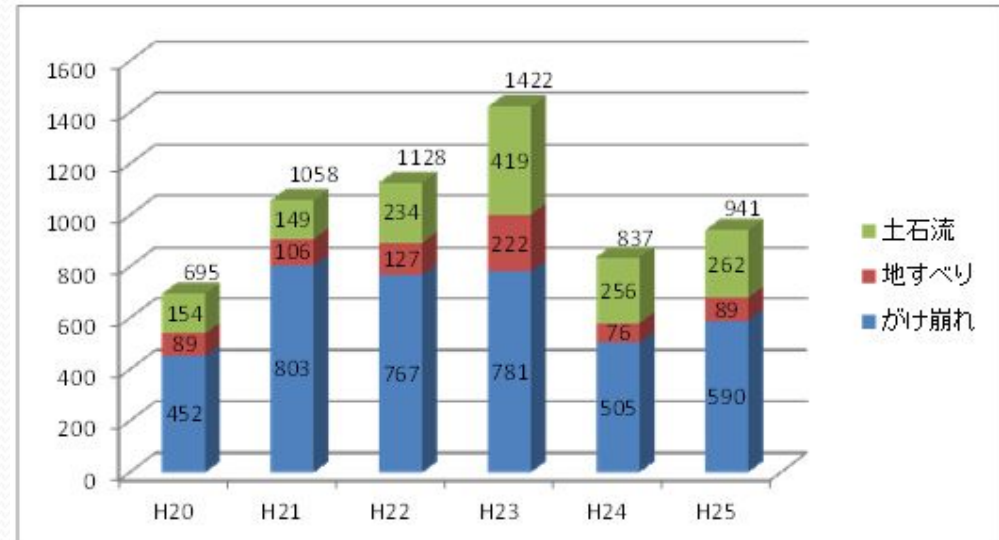


表2: 最近の土砂災害発生状況
出典: 国交省水管理国土保全局砂防部資料より



小中学生向けの講座内容

- 対象学年：小学校4年～
(実績として低学年に実施した事例あり。)
- 講座時間：約2時間(授業2コマ程度)
- 講座内容：①座学による土砂災害の基礎知識
②庄原災害について
③土石流模型実験による体験学習
④現場見学(付近に工事現場等ある場合)
⑤ハザードマップ作成

など

～防災出前講座の内容～

広島県北部建設事務所庄原支所

①座学による土砂災害の基礎知識

- パワーポイントを使用してクイズを交えながら生徒にわかりやすく土砂災害の種類や特徴を紹介。
- 土砂災害の知識や避難することの大切さについて学びます。



土石流の前ぶれ

①ゴ〜っという低い音で山が鳴る

②川が急ににごって濁り。木がまざって流れる。

③雨が降りつづいて大雨の時に、川の水の量が

資料(抜粋)

ここでクイズです!

どせきりゅう なが
土石流の流れるスピードは、
50m走で何秒でしょう?

- ① 20秒
- ② 10秒
- ③ 4秒

自分の住んでる町を調べて見ましょう

危険な場所はどこ?

避難する場所はどこ?

非常持ち出し袋を用意しておきましょう

いざという時のためには

すぐに持ち出せるように用意しておきましょう

避難(ひなん)するときは

避難(ひなん)するときは、なるべく家族と一緒に!

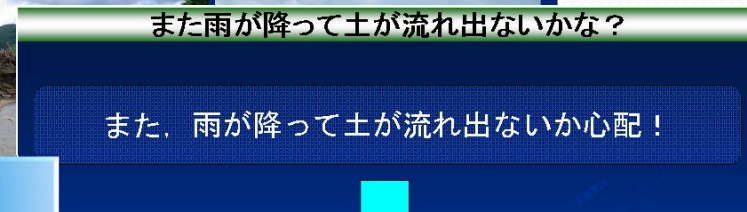
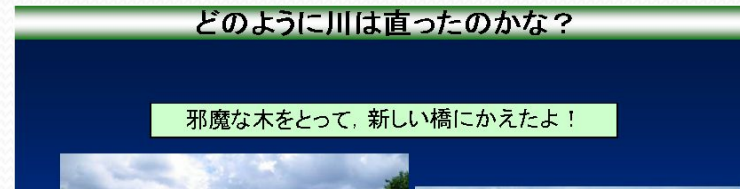
川には近づかない

杖(つえ)や傘(かさ)をつきながら歩くと安全

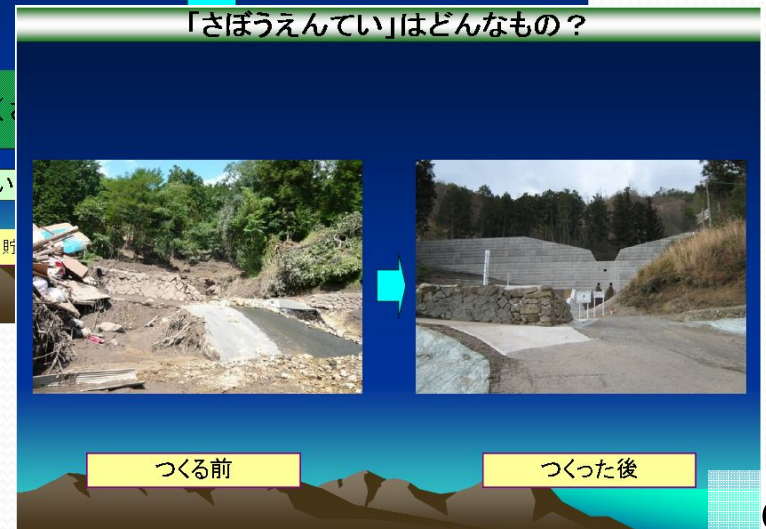
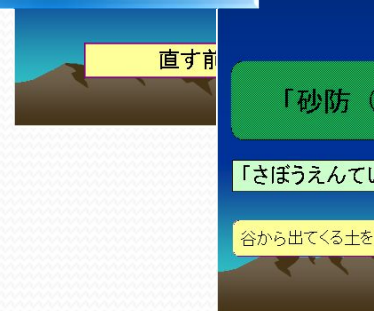
～防災出前講座の内容～

②庄原災害について

- 平成22年に発生した庄原災害がどのような災害であったかについて学習します。



資料(抜粋)



③土石流模型実験による体験学習

- 土砂災害の中でも比較的被害が大きい土石流災害を、模型を使用して再現。土砂災害が起きた時の恐ろしさと砂防えん堤の効果について学びます。



実験の様子

④現場見学

- 出前講座開催場所付近で実施中の砂防関係工事がある場合、現場見学を行い、防災施設の迫力を生で体験してもらうことも可能です。

現場見学の様子

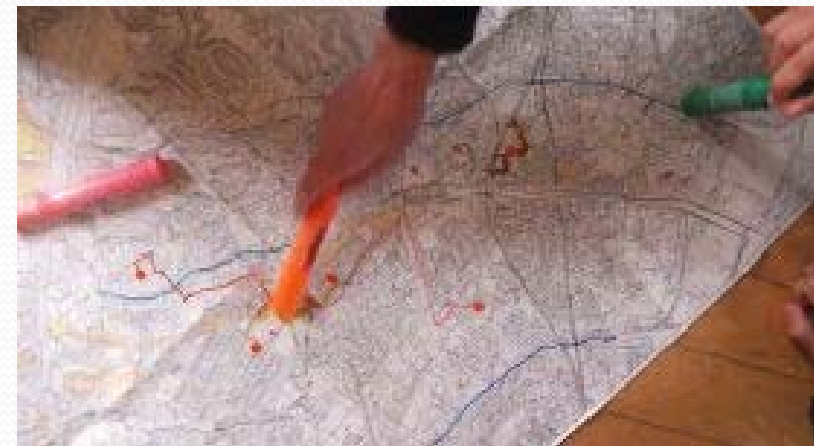


⑤ハザードマップを作ろう

- 既存のハザードマップや土砂災害危険箇所を記した地図を使用して、自宅から避難所までの安全な道のりを考えることにより、確実に避難することの大切さを学びます。



学習風景(イメージ)



～募集詳細～

- 対象 : 庄原市内の小中学校
- 場所 : お申込みの小中学校の教室等
- 開催日時 : 平日の午前9時～16時の間
- 講座時間 : 2時間以内(授業2コマ程度)
- 講師費用 : 無料
- 申込方法 : まずはお電話ください。すぐにお申込みの小中学校へ伺います。

問合せ先

広島県北部建設事務所庄原支所
土木課工務係
0824-72-2015(内線4152)

